

**印GVK BIO社 ドラッグリポジショニング
解析サービスWebセミナー
～The Opportunity amidst Challenge -
医薬候補品/既存薬の適応外展開～**

近年、年間約200個程度の医薬候補品が様々な理由により開発中止を余儀なくされており、これは、新薬承認までに費やすと言われている数10億ドルもの費用や、10数年もの開発期間に対する投資を回収できぬまま、医薬候補品がお蔵入りしてしまっていることを意味します。

そのような製薬企業に眠っている「遊休資産」の本来の価値を再び呼び起こし、新たな適応症を探し出す新たな創薬コンセプトとして「ドラッグリポジショニング」の注目度が近年高まっています。

ドラッグリポジショニングとは、既存薬/治験薬/ジェネリック薬など既にヒト安全性が担保されている候補薬に対して別の新たな適応症を模索する取り組みであり、インドのCROリーディングカンパニーであるGVKBIO社は、海外/日本国内のメガファーマ様に対して新たな適応症を続々と提案させていただいております。

本セミナーでは印GVKBIO社が提供するドラッグリポジショニング解析サービスを 紹介させていただきます。

定員の限りが御座いますのでこの機会に是非ご参加下さいませ。皆さまのお申込みを心よりお待ちしております。



■ ドラッグリポジショニングサービス特徴/独自の価値

① 専用の解析プラットフォーム(GRIP):

- GVKBIO社独自のドラッグリポジショニング解析用のプラットフォームを用意。
- 「化合物構造類似性/有害事象/遺伝発現/治験/パスウェイ/Interactome/GWAS/文献テキストマイニング」という8つの異なるアプローチから代替候補疾患を探し出します。

② 独自のデータベース(GRID):

- 化合物を中心にした独自の統合化合物データウェアハウスを利用。医薬品-ターゲット-疾患の関連抽出に焦点を当てたデータベース。

③ 成功率の実績:

- 80%以上の確率で、代替候補疾患のリストアップから非臨床でのバリデーションstudy開始に至っています。
- 経験を積んだ、医薬品研究開発の科学者が解析に従事しています。

■ こんなお悩みありませんか？

http://www.ctcls.co.jp/products/gvk/drug_repositioning_service.html

■ 開催日時

2015年12月8日 (火) 11:00~12:00

■ 主催

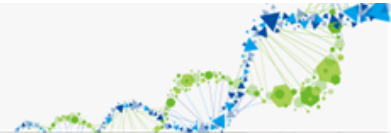
CTCライフサイエンス株式会社

■ 費用

無料 (事前登録制)

■ 申込みサイト

<https://ctc-form.jp/public/application/add/498>



■ **会場**

インターネット上でのWebセミナーの為、ご来場は不要です。
ご使用中のPCよりアクセスして下さい。
アクセス方法はお申込み頂いた後、メールにて後日連絡致します。
音声は電話またはパソコンでお聞き頂けます。

■ **申込み期間**

開催日前日まで

■ **セミナーの内容**

印GVKBIO社のドラッグリポジショニング解析サービスの概要をご紹介します。

■ **本件に関するお問合せ先**

CTCライフサイエンス株式会社 マーケティング戦略部

ls-marcom@ctc-g.co.jp

03-5789-2340

